

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	国際統計分類演習Ⅱ		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	診療情報管理士専攻科	コース名		開設期 後期		
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数 60時間		
単位数	4単位			授業形態 講義		
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅣ、診療情報管理士問題集【専門】					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	安孫子 かおり	実務経験の有無・職種	有・診療情報管理士（指導者）			
<b>学習目的</b>						
授業の目的は次の4つである。						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが国の人口動態統計のしくみと意義を理解する</li> <li>・人口動態統計に用いられる国際疾病分類（ICD）について理解を深め、その歴史と現状を理解する</li> <li>・国際統計分類群に属するその他の分類体系について理解を深め、健康情報に関する幅広いコード体系についての意義を理解する</li> <li>・DPC/PDPS制度におけるICDの利用について理解する。</li> </ul>						
<b>到達目標</b>						
国際統計分類群（ファミリー）に属するその他の分類体系についての理解を深め、健康情報に関する幅広いコード体系について異議と問題点を理解する。また、わが国に導入されているDPC/PDPS（Diagnosis Procedure Combination/Per-Diem Payment System）制度におけるICDの利用について理解する。						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	授業では様々な疾患に対してICD-10を使用して、実際にコード付けを行う。 疾患有コードを付けるだけではなく、その疾患有要因、処置、治療法なども合わせて説明する。					
注意点	<p>IC-10の第3巻を引き、第1巻を確認してコーディングする。そして、第1巻で確認するときには、学んだ臨床医学の復習をするように心がける。ICD-10の構造も理解すること。</p> <p>授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。</p>					
評価方法	種別	割合	備考			
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト					
	レポート					
	成果発表 (口頭・実技)					
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	ガイダンス	各章の分類体系およびその特徴と留意事項を理解できる				
2回	感染症および寄生虫症の疾患	感染症および寄生虫症の疾患の疾病分類が理解できる				
3回	血液および造血血液の疾患	血液および造血血液の疾患の疾病分類が理解できる				
4回	内分泌、栄養および代謝疾患	内分泌、栄養および代謝疾患の疾病分類が理解できる				
5回	精神および行動の障害	精神および行動の障害の疾病分類が理解できる				
6回	神経系疾患	神経系疾患の疾病分類が理解できる				
7回	眼および附属器、耳および乳様突起の疾患	眼および附属器、耳および乳様突起の疾患の疾病分類が理解できる				
8回	循環器、消化器、呼吸器の疾患	循環器、消化器、呼吸器の疾患の疾病分類が理解できる				
9回	皮膚および皮下組織の疾患	皮膚および皮下組織の疾患の疾病分類が理解できる				
10回	筋骨格系および結合組織の疾患	筋骨格系および結合組織の疾患の疾病分類が理解できる				
11回	腎尿生殖器の疾患	腎尿生殖器の疾患の疾病分類が理解できる				
12回	新生生物の疾患	新生生物の疾患の疾病分類が理解できる				
13回	妊娠・分娩および産褥の疾患	妊娠・分娩および産褥の疾患の疾病分類が理解できる				
14回	周産期に発生した病態	周産期に発生した病態の疾病分類が理解できる				
15回	まとめ	これまでの授業の振り返りが理解できる				